

平時の準備と早めの避難

大規模災害が発生すると、避難所には多くの避難者が集まり、感染症の発症リスクが高まります。

町では、避難所の3密（密閉、密集、密接）を避けるための取り組みをしています。（居住エリアの間仕切り設置や感染防止のためのレイアウト、資機材の準備等）

※ 町民の皆さん、自分の身は自分で守る「自助」の備えを行うとともに、早めの避難を心がけましょう。

災害発生時の避難の留意事項

- ① **自宅の災害の危険性を確認**
安全を確認できる場合は、在宅避難について検討して下さい。
- ② **避難場所の選択**
自宅での安全確保ができない場合は、避難所への避難、車中避難、知人宅等への避難を検討して下さい。
- ③ **避難での必要な物の持参**
感染防止や健康状態の確認のためにマスク、消毒液（無い場合は、ウェットティッシュ）、体温計及び清潔品（タオル、歯ブラシ等）を持参して下さい。
- ④ **避難時に発熱、咳等がある方**
避難所到着時に速やかに避難所の職員に申し出て下さい。